

3 【分析1】教科の調査結果の分析及び考察

(1) 「基礎・基本」定着状況調査

○小学校

タイプⅠは、調査を実施したすべての教科において、平均通過率が60%を超えていることから、基礎的・基本的な学習内容は、おおむね定着していると考えられる。

タイプⅡは、算数で、平均通過率が60%を超えているが、国語及び理科において、平均通過率が60%未満であることから、教科で学習した知識・技能を実生活や学習の様々な場面に活用する力などに課題があると考えられる。

	タイプⅠ	タイプⅡ	教科全体
国語	77.2	38.2	70.1
算数	70.1	68.1	69.8
理科	63.9	56.8	61.3

○中学校

タイプⅠは、国語・数学・英語で、平均通過率が60%を超えていることから、基礎的・基本的な学習内容は、おおむね定着しているが、理科には課題があると考えられる。

タイプⅡは、国語及び英語で、平均通過率が60%を超えているが、数学及び理科において、平均通過率が60%未満であることから、教科で学習した知識・技能を実生活や学習の様々な場面に活用する力などに課題があると考えられる。

	タイプⅠ	タイプⅡ	教科全体
国語	73.7	63.7	71.7
数学	72.7	51.2	69.0
理科	45.8	26.1	39.9
英語	74.4	63.2	72.1

① 通過率等の変化（タイプⅠ）

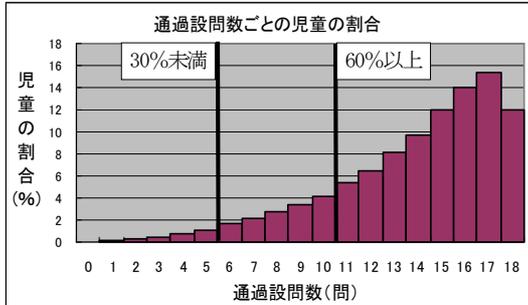
	年度	小学校		中学校		
		国語	算数	国語	数学	英語
平均通過率（%）	H25	77.2	70.1	73.7	72.7	74.4
	H24	75.8	75.0	81.0	74.1	74.2
	H23	78.5	77.8	73.2	74.7	71.9
	H22	82.3	79.0	77.4	72.6	70.2
	H21	75.0	79.8	75.0	69.7	65.2
	H20	67.4	76.1	76.2	65.7	71.1
	H19	64.2	75.6	74.4	69.0	73.4
	H18	78.3	80.2	82.1	71.4	76.3
	H17	75.3	80.0	73.0	70.5	77.8
	H16	71.8	75.5	75.2	65.1	75.5
	H15	68.7	72.1	76.0	64.9	73.6
	H14	71.6	69.9	73.3	59.0	69.3

	年度	小学校		中学校		
		国語	算数	国語	数学	英語
通過率 80%以上の 児童生徒の割合 (%)	H25	53.4	32.8	48.6	44.5	51.7
	H24	53.7	52.9	64.9	50.9	53.5
	H23	60.3	59.4	42.6	51.8	49.1
	H22	69.8	62.2	54.8	47.3	44.8
	H21	51.6	65.4	48.7	42.5	35.0
	H20	35.6	54.8	52.2	37.7	44.8
	H19	21.1	53.5	46.5	40.8	46.9
	H18	60.9	65.6	66.5	48.2	55.6
	H17	53.5	63.8	38.9	46.6	58.9
	H16	44.6	53.0	47.0	36.6	53.7
	H15	30.3	42.4	49.1	34.5	49.6
	H14	32.9	37.6	48.6	22.4	39.6
通過率 60%以上の 児童生徒の割合 (%)	H25	83.2	72.2	79.3	73.6	76.1
	H24	81.8	82.4	89.3	75.9	76.3
	H23	85.6	86.6	79.0	76.0	73.1
	H22	89.1	87.1	83.0	72.5	71.3
	H21	80.7	88.2	79.0	70.5	64.2
	H20	70.2	84.2	81.5	63.0	72.3
	H19	63.9	83.8	80.4	70.2	79.1
	H18	87.2	87.2	92.7	73.9	79.1
	H17	83.8	86.9	80.4	71.5	80.9
	H16	79.9	82.9	83.2	63.8	77.8
	H15	70.6	80.8	85.3	64.2	78.3
	H14	76.4	74.9	81.9	53.1	70.4
通過率 30%未満の 児童生徒の割合 (%)	H25	2.8	3.5	2.8	6.0	4.5
	H24	3.2	2.8	1.4	6.2	4.6
	H23	2.4	2.2	2.4	5.5	5.1
	H22	2.0	2.0	1.7	6.8	5.4
	H21	3.5	2.2	2.4	6.3	7.8
	H20	2.8	2.5	2.5	10.5	3.8
	H19	3.9	2.2	2.5	7.0	2.6
	H18	1.4	2.1	0.6	7.0	2.8
	H17	2.1	1.7	1.6	7.5	2.9
	H16	2.4	2.1	1.4	10.0	3.1
	H15	2.2	2.0	1.2	9.0	3.5
	H14	2.6	3.0	3.0	12.6	7.2
標準偏差	H25	19.5	19.2	19.3	22.9	22.5
	H24	19.0	18.6	16.0	22.2	22.4
	H23	18.0	17.7	17.4	21.9	22.7
	H22	17.5	18.0	17.4	21.6	22.5
	H21	19.3	17.7	18.5	22.7	22.6
	H20	19.4	18.4	18.4	25.3	21.5
	H19	17.0	17.9	17.6	22.8	19.3
	H18	17.7	18.4	13.4	23.5	20.0
	H17	18.5	18.3	15.7	24.0	20.1
	H16	18.1	18.5	15.8	24.2	20.3
	H15	16.6	17.0	16.4	23.2	19.1
	H14	21.5	22.0	24.2	27.2	26.9

② 教科における学習内容の定着状況の概要

小学校国語

○タイプⅠの状況



○平均通過率 77.2%

○通過率60%以上の児童の割合
(通過設問数11問以上) 83.2%

全体の形がはっきりとした右寄りの山形であることから、基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していると考えられる。

領域等の定着状況

【聞くこと】	84.5%	かなり定着	【書くこと】	73.4%	おおむね定着
【読むこと】	74.2%	おおむね定着	【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】	77.1%	おおむね定着

通過率60%以上の設問(上位3問)

- 第4学年の漢字の読み (設問二 1①) 96.8%
- 叙述を基にした想像 (設問三 1) 93.4%
- 要点の聞き取り (設問一 2) 91.6%

通過率60%未満の設問

- 叙述を基にした想像 (設問三 2(2)) 52.2% P.59 参照

○タイプⅡの状況

通過率60%以上の設問

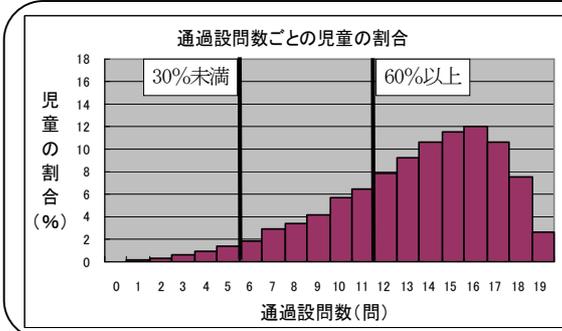
該当なし

通過率60%未満の設問(下位3問)

- 事例を挙げた記述 (設問五 2) 23.9% P.75 参照
 - 理由を挙げた記述 (設問五 2) 27.1% P.75 参照
 - 考えを明確にした構成 (設問五 2) 43.6% P.75 参照
- ・自分の考えが明確になるように論理的に文章を構成し、表現することに課題がある。

小学校算数

○タイプⅠの状況



○平均通過率 70.1%

○通過率 60%以上の児童の割合
(通過設問数 12問以上) 72.2%

全体の形がはっきりとした右寄りの山形であることから、基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していると考えられる。

領域の定着状況

【数と計算】	84.3%	かなり定着	【量と測定】	60.4%	おおむね定着
【図形】	55.9%	定着が不十分	【数量関係】	69.4%	おおむね定着

通過率 60%以上の設問(上位3問)

- 3位数+2位数 (設問 1 (1)) 93.9%
- 3位数÷2位数 (設問 1 (4)) 91.6%
- 3位数-2位数 (設問 1 (2)) 91.1%

通過率 60%未満の設問(下位3問)

- 正方形の定義 (設問 7) 15.4% P.119参照
- およその面積 (設問 3 (1)) 47.6% P.61参照
- 複合図形の面積 (設問 5) 48.4% P.62参照

○タイプⅡの状況

通過率 60%以上の設問

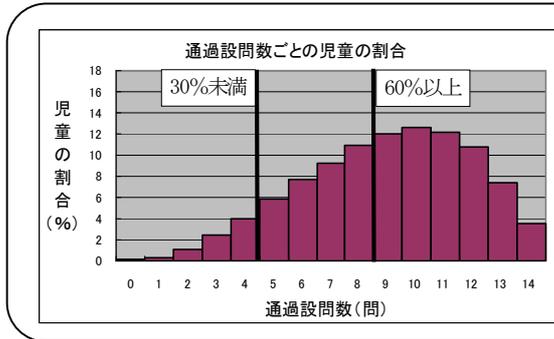
- 情報の整理と判断の根拠 (設問 12 (1)) 89.4%
・与えられた式の意味を読み取ることは、かなりできている。
- 複数条件を基にした判断 (設問 13 (1)) 69.0%
・図や表から必要な情報を読み取ることは、おおむねできている。

通過率 60%未満の設問

- 情報の整理と判断の根拠 (設問 12 (2)) 56.3% P.79参照
・情報を整理し、判断の理由を説明することに課題がある。
- 複数条件を基にした判断 (設問 13 (2)) 57.7% P.81参照
・複数の条件を基に筋道を立てて考え、数学的に表現することに課題がある。

小学校理科

○タイプⅠの状況



○平均通過率 63.9%

○通過率 60%以上の児童の割合
(通過設問数9問以上) 58.4%

全体の形が右寄りの山形であることから、ばらつきがあるものの、基礎的・基本的な学習内容は、全体として定着していると考えられる。

領域の定着状況

【物質】 64.8%	おおむね定着	【エネルギー】 59.0%	定着が不十分
【生命】 71.7%	おおむね定着	【地球】 59.2%	定着が不十分

通過率 60%以上の設問 (上位3問)

- 生物のすみか (設問 1 (1)) 96.0%
- 空気の体積変化と押し返す力 (設問 6 (1)) 77.3%
- 虫眼鏡の使い方 (設問 2 (1)) 76.3%

通過率 60%未満の設問 (下位3問)

- 直列つなぎの回路のつなぎ方 (設問 4 (3)) 37.4% P.64 参照
- 植物の育ち方 (設問 2 (3)) 45.0% P.63 参照
- 天気と気温の変化の関係 (設問 5 (3)) 45.2% P.65 参照

○タイプⅡの状況

通過率 60%以上の設問 (上位3問)

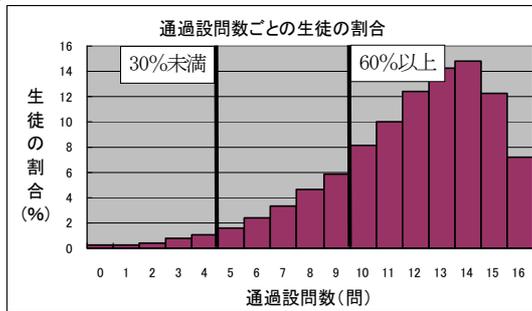
- 昆虫の飼育方法 (設問 1 (3)) 85.7%
・学んだ知識・技能を日常生活などに当てはめて用いることは、かなりできている。
- 身の回りの生き物の様子 (設問 2 (2)) 79.4%
・観察記録から差異点や共通点に気付いたり比較したりして分析することは、おおむねできている。
- 天気による1日の気温を表したグラフの特徴 (設問 5 (2)) 78.5%
・自然の事物・現象を働きや時間などと関係付けて考えることは、おおむねできている。

通過率 60%未満の設問 (下位3問)

- 結露 (設問 5 (5)) 23.0% P.85 参照
- 直列つなぎの回路 (設問 4 (4)) 24.8% P.83 参照
・自然の事物・現象に関する様々な情報及び観察・実験の結果などについて、その要因や根拠を考察し、説明することに課題がある。
- グラフの2つの変数の関係 (設問 7 (3)) 32.0% P.87 参照
・観察・実験における独立変数(変化させる要因)と従属変数(変化させる要因に伴って変わる事象)とを関係付けて考えることに課題がある。

中学校国語

○タイプⅠの状況



○平均通過率 73.7%

○通過率 60%以上の生徒の割合
(通過設問数 10 問以上) 79.3%

全体の形がはっきりとした右寄りの山形であることから、基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していると考えられる。

領域等の定着状況

【聞くこと】 91.3%

かなり定着

【書くこと】 49.6%

定着が不十分

【読むこと】 72.1%

おおむね定着

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

75.6% おおむね定着

通過率 60%以上の設問(上位 3 問)

- 必要な質問をしながら聞く
(設問 一 1) 93.1%
- 小2 漢字の書き
(設問 二 2) 92.7%
- 小5 漢字の読み
(設問 二 1①) 89.8%
- 文語のきまり
(設問 二 5) 89.8%

通過率 60%未満の設問

- 叙述の仕方の確認
(設問 四 2) 30.5% P.66 参照
- 事象や行為などを表す多様な語句
(設問 二 4) 54.5% P.115 参照

○タイプⅡの状況

通過率 60%以上の設問

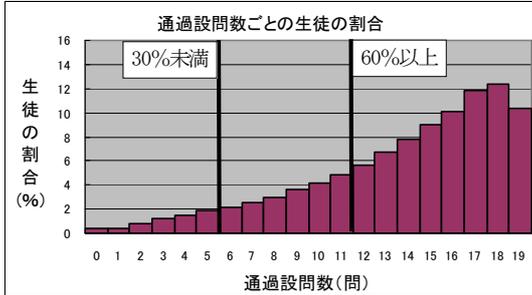
- 課題に関連した取材
(設問 五 1) 82.6%
・自分の考えを書くために必要な材料を集めることは、かなりできている。
- 文章の要約
(設問 五 2) 70.9%
・目的に応じて文章の中心的な部分と付加的な部分を読み分け、適切に資料にまとめることは、おおむねできている。

通過率 60%未満の設問

- 根拠と記述の整合性
(設問 五 3) 47.5% P.89 参照
- 根拠に基づいた考えの記述
(設問 五 3) 53.9% P.89 参照
・図表と文章を関連させながら読み、根拠に基づいて自分の考えをまとめたり、根拠を明らかにして書いたりすることに課題がある。

中学校数学

○タイプⅠの状況



○平均通過率 72.7%

○通過率 60%以上の生徒の割合
(通過設問数 12 問以上) 73.6%

全体の形がなだらかな右寄りの山形であることから、ばらつきがあるものの基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していると考えられる。

領域の定着状況

【数と式】	74.5%	おおむね定着	【図形】	72.6%	おおむね定着
【関数】	63.8%	おおむね定着	【資料の活用】	71.0%	おおむね定着

通過率 60%以上の設問(上位 3 問)

- 小数の減法
(設問 1 (1)) 90.7%
- 絶対値の意味
(設問 2 (1)) 88.5%
- 四則の計算
(設問 1 (2)) 87.0%

通過率 60%未満の設問

- 関係を文字式で表す
(設問 8) 36.6% P.68 参照
- グラフ上の点
(設問 6 (1)) 55.3% P.67 参照

○タイプⅡの状況

通過率 60%以上の設問

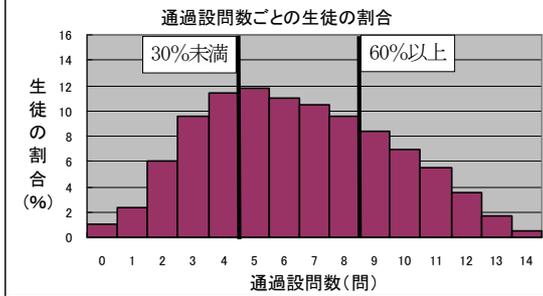
- 事象の解釈と問題解決の方法
(設問 10) 64.0%
- ・事象の特徴を捉え、数学的表現を用いて問題解決の方法を記述することは、おおむねできている。

通過率 60%未満の設問

- 複数の事象の統合
(設問 11 (1)) 37.4% P.93 参照
(設問 11 (2)) 46.6%
- ・複数の事象を統合的に捉えることに課題がある。
- 情報の適切な選択と判断
(設問 9) 56.6% P.91 参照
- ・資料の傾向を捉え、判断した理由を数学的表現を用いて記述することに課題がある。

中学校理科

○タイプⅠの状況



○平均通過率 45.8%

○通過率 60%以上の生徒の割合
(通過設問数9問以上) 26.6%

全体の形が左寄りの山形であり、通過率30%未満の生徒が30.4%いることから、基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していないと考えられる。

領域の定着状況

【物理】	35.0%	定着が不十分	【化学】	50.1%	定着が不十分
【生物】	66.5%	おおむね定着	【地学】	30.2%	定着が不十分

通過率 60%以上の設問(上位3問)

- 事故の防止 (設問 2 (1)) 88.1%
- プレパラートのつくり方 (設問 1 (2)) 76.4%
- メスシリンダーの読み方 (設問 3 (2)) 67.6%

通過率 60%未満の設問(下位3問)

- 堆積岩の観察 (設問 7 (1)) 15.2% P.70 参照
- 化石からわかる地質年代 (設問 7 (2)) 20.7% P.71 参照
- 力の表し方 (設問 5 (1)) 28.9% P.69 参照

○タイプⅡの状況

通過率 60%以上の設問

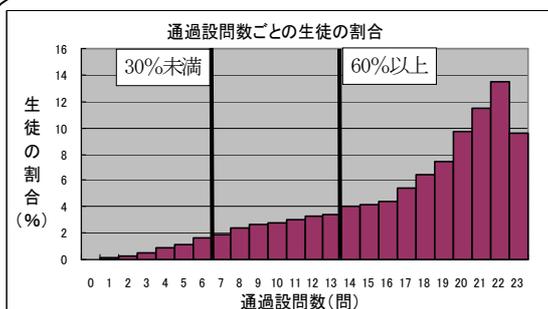
該当なし

通過率 60%未満の設問(下位3問)

- 地層の広がり方 (設問 8 (1)) 13.2% P.99 参照
 - 実験結果から考察する (設問 2 (2)) 20.0% P.95 参照
 - 実験結果から考察し結論を見いだす (設問 6 (3)) 21.0% P.97 参照
- ・基礎的・基本的な知識・技能を活用し、観察・実験の結果などを分析し解釈することに課題がある。

中学校英語

○タイプⅠの状況



○平均通過率 74.4%

○通過率 60%以上の生徒の割合
(通過設問数 14問以上) 76.1%

全体の形がなだらかな右寄りの山形であることから、ばらつきがあるものの、基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していると考えられる。

領域の定着状況

【聞くこと】 77.0% おおむね定着 【読むこと (実技を含む)】 74.2% おおむね定着
【書くこと】 66.0% おおむね定着 【話すこと (実技)】 83.4% かなり定着

通過率 60%以上の設問 (上位3問)

- リスニング問題(会話の内容の理解と質問への適切な応答)
(設問 2 1) 87.2%
- リスニング問題(概要や要点の把握)
(設問 3 2) 83.5%
- 辞書の初歩的な使い方
(設問 4) 77.2%

通過率 60%未満の設問

- 基本的な文のきまりを理解した作文
(設問 5 1) 55.9% [P.72 参照](#)
- 話の流れの理解
(設問 7) 57.5% [P.73 参照](#)

○タイプⅡの状況

通過率 60%以上の設問(上位3問)

- 与えられた情報から必要な情報を読み取りまとめること
(設問 12 1-B) 84.2%
- ・必要な情報(あらすじ)を読み取ることは、かなりできている。
(設問 12 1-A) 78.1%
- ・必要な情報(時刻)を読み取ることは、おおむねできている。
- 資料や情報をもとに、自分の考えを伝える英文を書くこと
(設問 12 2) 60.0%
- ・資料や情報をもとに、簡単な質問を書くことは、おおむねできている。

通過率 60%未満の設問(下位3問)

- 資料や情報をもとに、自分の考えを伝える英語の文章を書くこと
(設問 12 3) 46.8% [P.105 参照](#)
- ・英文の内容をもとに、内容的にまとまりのある一貫した文章を書くことに課題がある。
- 英語の文章を読んで必要な情報を取り出して、その情報をもとに自分の考えを英語で書くこと
(設問 11 1) 53.1% [P.101 参照](#)
- ・前後の流れから必要な複数の情報を読み取り、流れに合う適切な英文を書くことに課題がある。
- 資料や学習してきたことをもとに、自分の考えを伝える英文を書くこと
(設問 11 2) 57.1% [P.101 参照](#)
- ・資料や学習してきたことを活用して、自分の発想を生かした英文を書くことに課題がある。